

# 作品番号026-1

所在地	東京都豊島区豊島3丁目
主要用途	専用住宅
家族構成	夫婦+子供2人
設計期間	2000. 11月~2001. 4月
竣工	2001. 10月
規模	地上2階 軒高 5.10m 最高の高さ 7.685m 敷地面積 99.40㎡ 建築面積 58.56㎡ 延床面積 112.14㎡ 1階床面積 58.56㎡ 2階床面積 53.58㎡
構造	木造新在来工法（高断熱高気密仕様）
外部仕上	屋根 ガルバリウム鋼板 t=0.4 スタンディングシーム葺き 外壁 ガルバリウム鋼板 t=0.4 小波板張 サイディングボード横張 AEP
内部仕上	内壁 チャフウォール（ホタテ貝殻天然塗料）
設備	排気型24時間換気システム（ジェイパック） ガス温水床暖房システム（東京ガス）

敷地は 東京都豊島区豊島3丁目 地域にある。  
100㎡に切り売りされた建売住宅と同様の狭い土地(99.40㎡)が今回の敷地である。  
クライアントは40代の会社員で、夫婦と中学校と小学校の女の子の4人家族である。  
「このような狭い土地でも吹き抜けのある家が造れますか?」というクライアントの  
問い掛けで設計が始まった。限られた面積、北、東、南とも境界一杯に建つ隣家、狭  
いのにも車も多い西側道路。そのような条件からどう4人の家族を守り、光と空気  
に溢れる空間が創れるかがテーマであった。

必要最低限の水廻り(厨房、便所)以外を全て2階にもって行き、1階の居間をでき  
るだけ広げた。開放されている南西に開いたL型のプランとなり、居間には南側の吹  
き抜けからふんだんに光が入り込むことになった。吹き抜けを通る2階の廊下は1階  
に落ちる光を妨げない様に床をFRPのグレーチングとした。

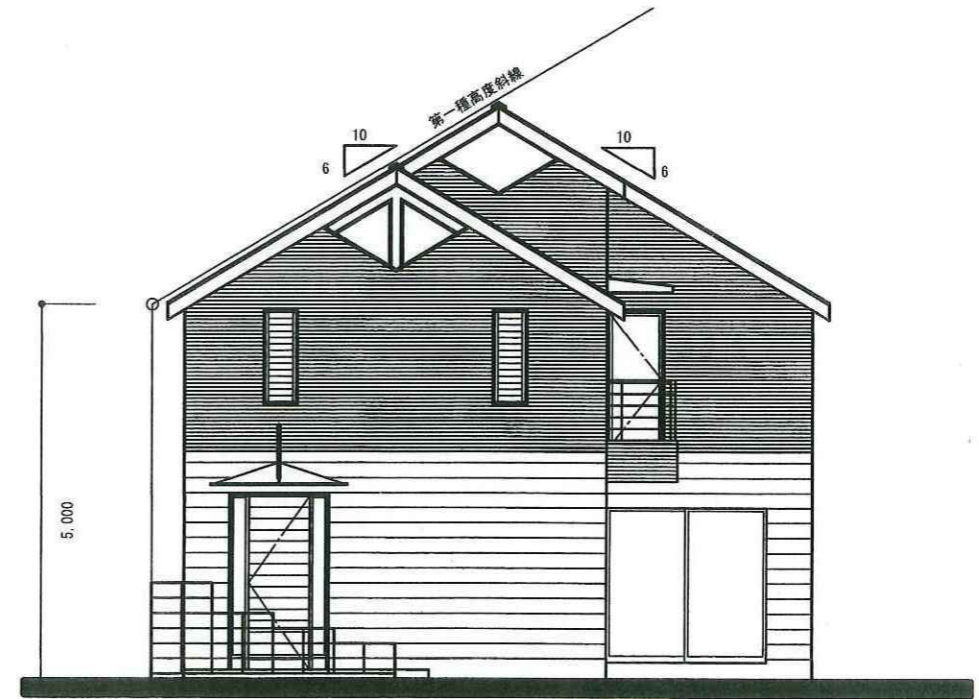
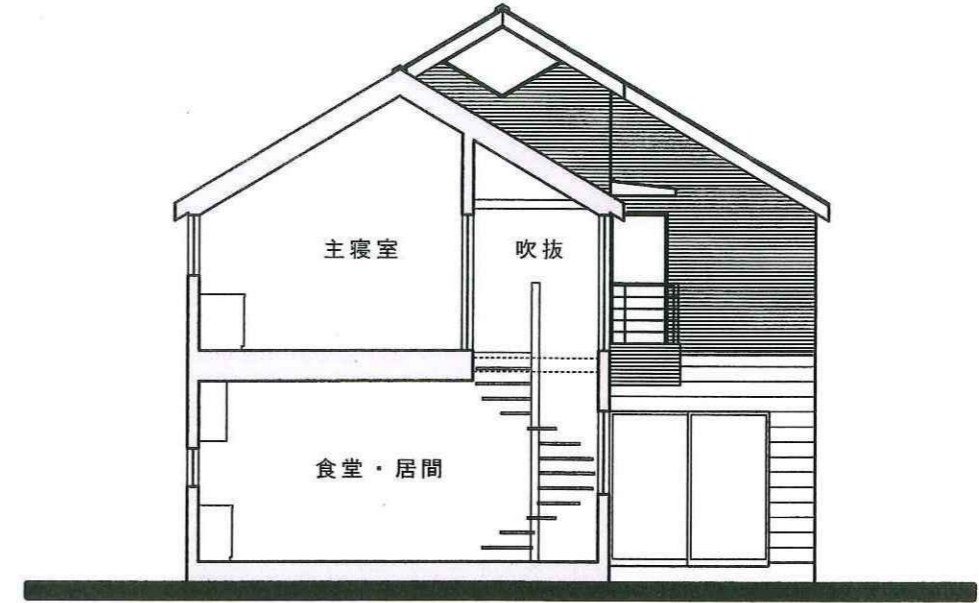
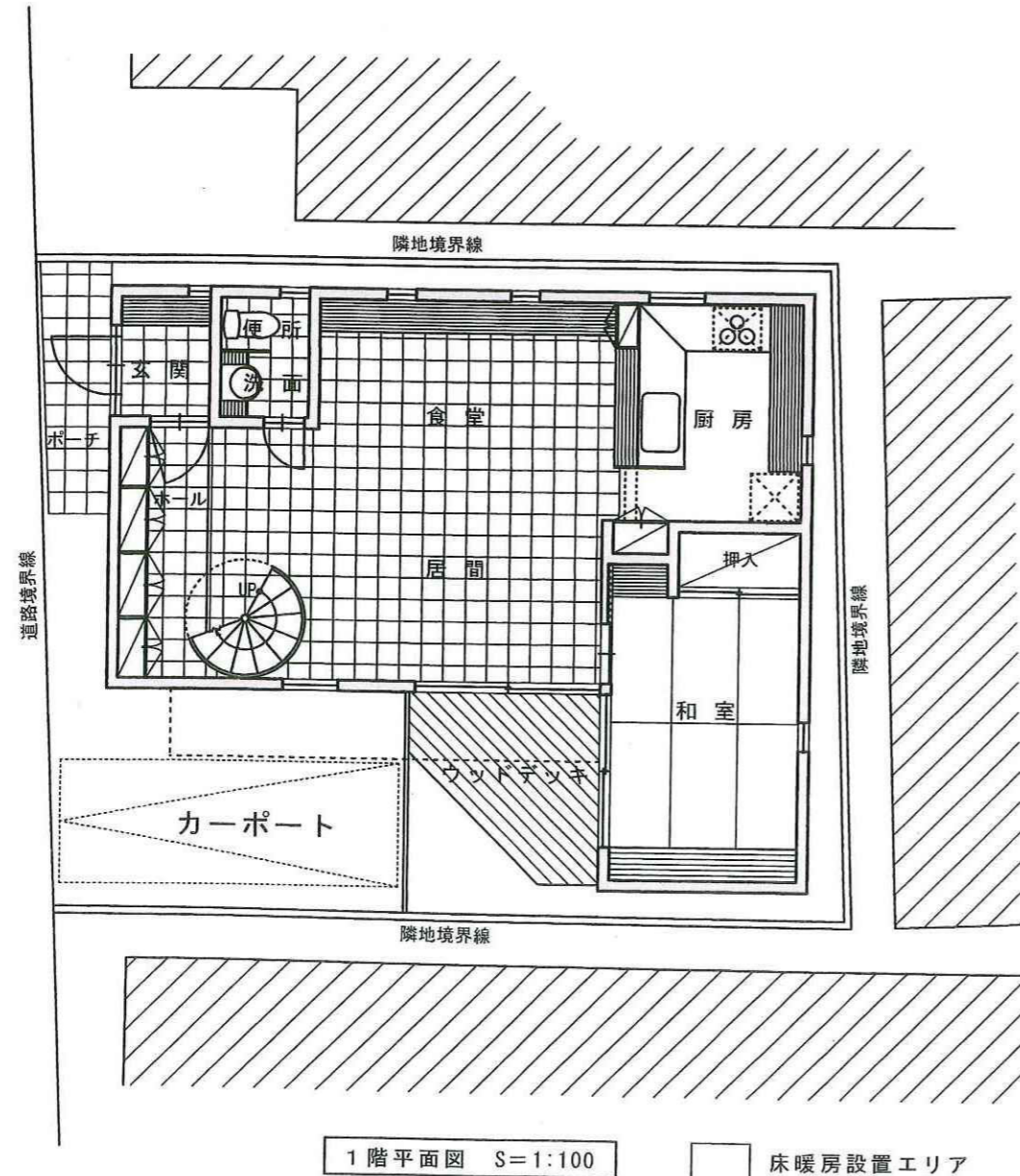
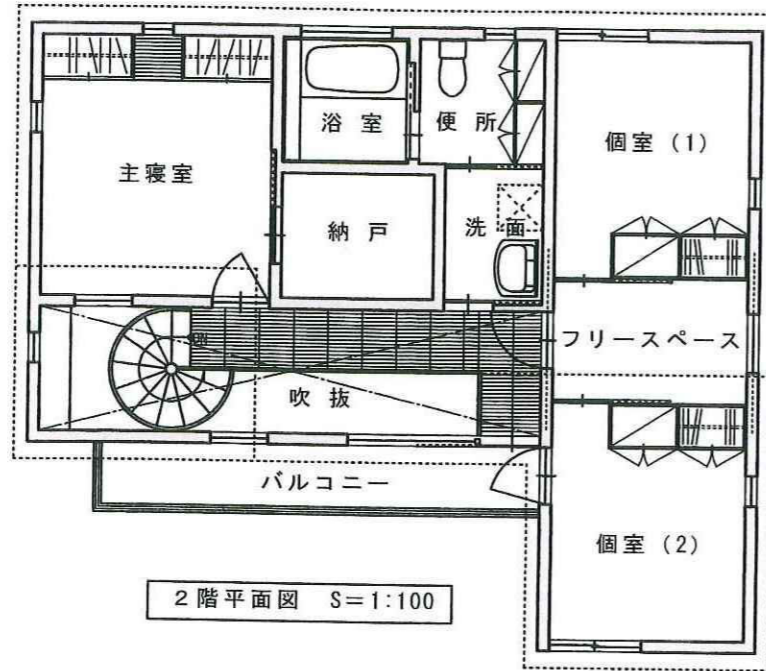
家族はどのような時も必ず螺旋階段のある吹き抜けで出会い、その光と空気を媒介と  
して結びつき触媒として育まれる。吹き抜けのある居間の床は全面タイル張りとし、  
玄関から居間の空間を一体のひとつの空間として広がりを感じさせている。その土間  
コンクリートの蓄熱効果により温水式床暖房が効率良く全館を暖めている。クライア  
ントはこの住宅に移る前、都心のRC造マンションに住んでいたため、一戸建て木造  
住宅の冬の寒さを心配していた。木造新在来工法による高断熱高気密仕様を採用した  
ため、ほとんど床暖房だけで、オープンなこの家の全館を暖めてくれることになった。  
以下にクライアントからのメールを紹介する。

「住まいの方はおかげさまで快適で、朝方と夕方に3時間ほど床暖房を入れるだけで  
家全体でほとんど寒さを感じません。」

「おかげさまで高断熱により快適な住環境を享受しております。先日、かなり最高気  
温が高い日があったのですが家の中は適温でした。」



# 作品番号026-2





# 作品番号026-3



外観 (1)



外観 (2)



外観 (3)



外観 (4)



居間 (1)



居間 (2)



内部吹抜 (1)



内部吹抜 (2)



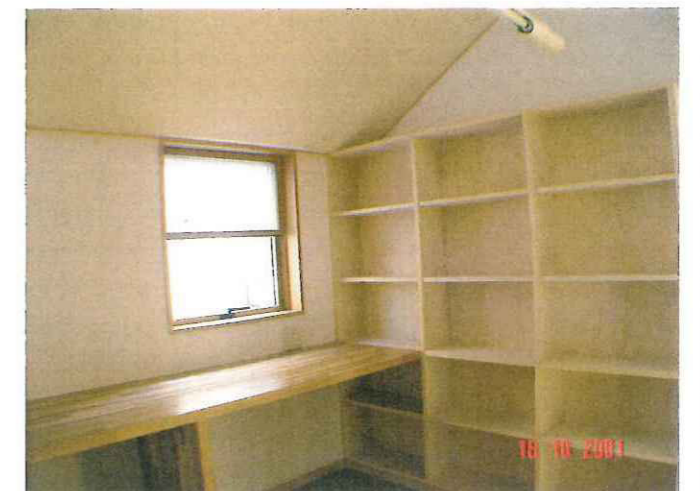
2階廊下



2階階段



2階主寝室



2階子供部屋